

特集

多世代が集う憩いの場



▲ウインターイルミネーション

《特集後記》

今回取材させていただいた「Mio（ミオ）カフェ」さんは、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に立ち寄り、心地よく過ごせる空間を目指されています。

木や土のぬくもりがあふれるオープンな店内には、吉名産のレンガを使ったカウンターがあり、JR竹原駅の壁面との美しい統一感が街との繋がりを感じさせます。平日は地元住民の憩いの場、週末はインバウンドを含む観光客で賑わうほか、試験前には高校生が勉強に訪れるなど、多様な世代が思い思いの時間を過ごしています。WiFiも無料で滞在時間を気にせず過ごせるのもポイントです。

人気の和菓子作りやボードゲームといった交流イベントはとても好評で、今後はさらに内容を充実させ、多世代の自然な交流を促していく予定です。また、ケアマネジャーによる相談窓口が併設されており、牧場ジェラートや旬の果物を使用したソング等を味わいながら、福祉や暮らしの相談が気軽にできるのも大きな特徴です。

お気に入りの場所を共有する「竹原マップ」は、観光客と地域住民の会話のきっかけを生み出しています。商店街に新たな賑わいをもたらすMioカフェは、訪れた誰もが「また来たい」と感じる、心豊かな暮らしの拠点として歩みを進めています。みなさんもぜひ訪れてみてください。

村上 まゆ子

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例会市議会は、9月上旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

酷暑の日々が続いておりますが、市民の皆様におかれましては、暑さ対策には十二分に御留意され、お過ごしいただきますようお願い申し上げます。

平井市長就任6ヶ月余になりますが、早朝から日々分刻みで公務に専念されておられます。

私は昭和57年初当選以来7代の市長に対しては、常に是非の姿勢で議会活動を行って参りました。

平井市長に対しても同様、補助金、委託事業（契約5年間）の検証など、市政発展に向けた様々な意見も申し上げております。

議会が長の迫認機関であっては、議会の存在価値はないのであります。

議会と長の基本的関係について、長と議員は住民から直接選挙で選ばれるが、職務の仕方が異なります。長は、補助機関を指揮監督し職務を住民に行うことが基本で、議会は自治体の意思決定を行う長の業務執行を監視する役割が基本となります。

宇野 武則

「広報広聴委員」○委員長 ○副委員長

○村上まゆ子 ○今田 佳男

蕎麦田俊夫 堀越 賢二

宇野 武則 松本 進